

地域ケア会議

鹿児島市地域包括支援センター 鴨池南

【計画】

作成担当者： 樗木 香織

| | | | |
|------|---------------------------|-------------------------------|--------|
| 開催日時 | 平成30年05月12日 10:30 ~ 11:00 | 開催場所 | 三和町公民館 |
| 参加者 | 民生委員：17人、地域包括支援センター職員：6人 | | |
| | 総数 23人 | | |
| 内容 | テーマ | ①認知症の方の対応方法について ②意見交換 | |
| | 目的 | 地域包括支援ネットワークの構築 地域づくり・資源開発 | |
| | 概要 | ①認知症の方の対応方法について ②意見交換 | |

【結果】

| | | | |
|---------|---|------|--------|
| 開催日時 | 平成30年05月12日 10:30 ~ 11:00 | 開催場所 | 三和町公民館 |
| 参加者 | 民生委員：16人、地域包括支援センター職員：6人 | | |
| | 総数 22人 | | |
| 内容 | <p>①認知症の方の対応方法について 鴨池南圏域の人口と高齢化率や認定者数、認知症者数について説明。 認知症の症状や認知症の方への対応について説明。</p> <p>②意見交換 質疑応答、意見交換。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・認知症等見守りメイト養成講座は年1回のみで開催か？ ⇒今年度は3回を予定している。 ・以前親戚が認知症となり被害妄想が出現。関わってみて「本当に被害妄想が出るんだ」と実感した。 ・身近な人が認知症を発症すると悲しくなる。 ⇒認知症の症状について、まだ浸透していない部分もあり家族や地域の理解が必要。理解を得られる事で早期発見治療にも繋がる。 ・普段病院受診していない方等、受診に繋げるのが難しい場合もある。相談頂ければその方に合わせた対応をしている。 ・地域の方で「毎年脳の検査をしている」と言うが、一人暮らしで物忘れがあり心配な方がいる。 ⇒画像診断だけでは分からない場合もある。鑑別診断を受ける事で診断に繋がるケースもあるが、本人を病院に連れて行く事が大変な場合は相談頂ければチームで対応できる場合もある。 ・精神科は抵抗があるという場合は脳神経外科の受診でもいいか？ ⇒脳神経外科で認知症の相談にのってくれる医師もいる。ケースによっては内科の先生から物忘れ外来に繋いでもらう方法もある。 | | |
| 今後の課題など | | | |